

原っ子だより

学校通信 第12号
令和6年 1月31日
文責 校長 徳本ひとみ



新年 3学期のスタートです (始業式の挨拶から一部抜粋)

石川県能登地方では元日に地震にみまわれ、家が壊され、多くの人が亡くなられ、今なお復旧の目途が立っていません。亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、1日も早い復旧を願いたいと思います。

さて、そんな中での新年のスタートと令和6年度3学期のスタートの日です。大切な今日の日には私は皆さんに伝えたい言葉があります。それは**本物**という言葉です。

1つめの本物、それは**やり遂げる力**です。新しい学年に進級した4月に立てた目標を覚えていますか。言うことは誰にでもできます。でもやり遂げなければ意味はありません。(中略) 不言実行と言う言葉がありますが、それが本物のやり遂げる力です。

2つめの本物は**学力**です。(中略) 皆さんの仕事はよく学んで知識を稼ぐことです。学んだことが本物の学力になるように、感想を書いたり疑問を書いてみたり振り返りをしたり、漢字をひたすら書いて覚えたり、とにかく書いて下さい。そうすれば本物の学力は身に付きやすくなります。

3つめの本物は**心**です。(中略) 挨拶は目の前にいる相手のことを大切に思い、自分が相手に対して心を開いていることを証明するためのものです。そんな相手の1日が素敵な1日であって欲しいと願って挨拶をすれば、形式だけの挨拶には終わらないはずです。誰に対しても相手の目を見て心を込めて挨拶をして下さい。挨拶だけでなく、掃除やボランティア活動、学級の仕事等、ただやるだけでなく、自分が心を込めて動くことによってどれだけの人が幸せな気持ちになるかを考えること、これが本物の心です。

以上、この3つの本物という言葉意識して新年の目標を立て、仕上げの3学期として下さい。

今年度は地域に学ぶ学習が多くできました

5月、新型コロナウイルスが5類になってから多くの行事が復活しました。そして、今まで、知りたいなあ学びたいなあと思っていた学習にも積極的に取り組めるようになりました。専門家の先生にもお越しいただいて新しいことをたくさん知ることができました。今号では、2学期に児童が「この地域の祭り」に興味を持って調べ楽しく学んでいった様子や、12月に一般社団法人呉民俗文化研究会代表理事堀口悟人先生にお越しいただき、「呉のやぶ」や「呉の祭り」について学んだことをご紹介します。



「神田祭り新聞 やぶ新聞 呉市秋祭り新聞 太鼓の構造新聞 お祭り新聞」等、班で調べまとめたことを新聞にまとめました。新聞の題名も様々です。



一般社団法人民俗文化研究会代表理事、堀口悟史様が、呉のやぶや呉の祭り、そして阿賀の祭りについて授業をして下さいました。授業の後、児童が堀口様の周りにどっと集まりました。

引き続き 実践的な防災の力を付けさせたい！

能登地方の地震の報道を受けて、本校でも、改めて、防災の意識を実践に移していく力が必要であること、そのためにも継続的な防災への取組と機に応じた指導も必要であることを痛感しました。3学期がスタートして間もない1月19日、3、4年生は東消防署へ見学に行きました。地震体験や梯子車の訓練の様子を見せてもらう等、実際に災害が起きた時のことを想定した実践的な防災の学習ができました。



三ツ池ふれあい交流会 ありがとうございます

1月25日、昨年度から復活させました「三ツ池ふれあい交流会」を無事に開催することができました。寒さ厳しい時節柄、来ていただく方や子ども達の体調等、心配いたしました。歌やお手紙で地域の皆様に感謝の気持ちをお伝えすることができました。拙いおもてなしでしたが、温かく見守ってくださり有り難かったです。子ども達の、地域を大切に思う心、感謝する心等を育む場とさせていただくことができました。

会の中で急遽ですが、前日に学校へ届いたメジャーリーガーの大谷選手から贈られた「大谷グローブ」のお披露目をしました。原小学校にも届いたことを知った子ども達からは、大きな歓声の音があがりました。今後は学年順にグローブを使っていく予定です。



感謝の気持ちをこめて歌と手紙を贈りました。



「大谷グローブ」で始球式ならぬ
試キャッチボール。

〈大谷選手からのメッセージより〉
この3つの野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。・・・この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。
野球しようぜ。 大谷翔平

「ふれあい相談窓口」(毎月第3火曜日)を設けております。お子様のことで気にかかることがあれば、遠慮なく学校にご相談ください。

電話番号 0823-71-7756

相談窓口 下河原教頭 胡生徒指導主事

長濱養護教諭